

まちの将来を見据え、

見つめ直し、磨き直す年に

播磨町長

清水ひろ子



新年 明けまして おめでとうございます。
それぞれのご家庭におかれましては、穏やかでお幸せな新年を迎えられたこと
と思います。皆様方にとって、素晴らしいお年でありますように。

町制施行以来、昭和、平成へと続いてきた時代も、天皇陛下の退位、新天皇
の即位とともに、新たな元号が実施されようとしています。平成の世は、IT
機器の発達とともに、グローバル化がいつそう進み、世界中の出来事が一瞬に
して配信される時代となりました。また、大規模な自然災害が各地に大きな爪
痕を残し、災害への備えについて改めて取り組みを深める契機ともなりました。
こうした中で、穏やかに平和な時を刻むことができた「まちの歴史」を有難く
思います。

これから歩む時代には、少子高齢化、社会保障制度、老朽化施設、地域コミュ
ニティなど、多くの対応すべき課題があります。まちとして、どうあるべきか、
何を残して、何を捨ててゆくべきか、新たに何を積み上げていくべきか、まち
における「断捨離」を考えるべき時を迎えています。

播磨町を、これからも安定した財政運営のもと、必要な行政サービスを提供
していくため、既存の事業を見つめ直し、磨き直す年にしたいと思っております。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。

住みたくなる 魅力的なまちづくりを

播磨町議会議長

奥田 俊則



新年、明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
住民の皆様には、日頃から議会に対するご支援とご協力を賜りまして、誠にあり
がとうございます。

新年を迎え、議会といたしましても決意を新たにスタートしたいと思えます。
議会議員は、地域の振興と住民福祉の向上という、共通の目標を達成するために
日々、切磋琢磨して参りますので何卒宜しくお願いいたします。

我がまちにおいては、住みたくなる魅力的なまちづくりを目指して、少子・高齢
化対策をはじめ、公共施設の老朽化対策、学校施設の改造事業、親子方式によ
る学校給食の実施など多額な経費を必要としています。

このような中、限られた財源での優先順位の徹底などによる「持続可能な健全財
政の構築」を期待するところです。

今年4月には天皇家が四月に退位され、皇太子様が五月に即位されます。「平成」と
いう時代は幕を下ろし、五月からは新たな時代の幕が上がります。

本年も皆様にとりまして、輝かしい一年となりますことを心よりご祈念申し上げ
まして、新年のあいさつといたします。

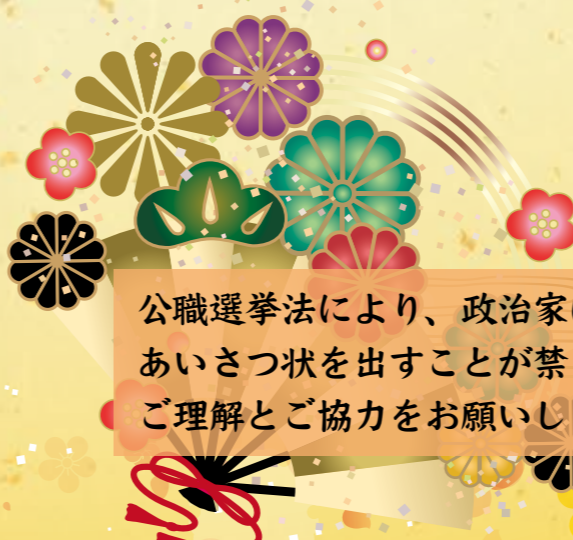
あけまして
おめでとう
ございます

議長 奥田俊則
副議長 木村晴恵
議員(議席順)

大瀧金三
香田永明
宮宅良
小原健一
松下嘉城
河野照代
神吉史久
岡田千賀子

藤原秀策
藤田博

松岡光子
田中久子



公職選挙法により、政治家は、年賀状などの
あいさつ状を出すことが禁じられています。
ご理解とご協力をお願いします。

